

社会福祉法人 山陰家庭学院
令和3年度 事業報告書

1. 法人の経営理念

- (1) 佛教的理念に基づく「和顔・愛語」を実践します。
- (2) 地域福祉事業の核としての組織づくりをします。
- (3) 権利擁護の絶対遵守を図ります。
- (4) 良質なサービス提供のための人材確保に努めます。
- (5) 情報開示と安全確保の徹底を期します。

2. 法人の経営方針

- (1) 法人の組織統括(ガバナンス)の確立と法令遵守(コンプライアンス)の徹底
- (2) 業務管理及び会計監視体制強化による経営性の向上
- (3) キャリアパス制度による人材の育成と定着化の促進
- (4) 地域福祉の中心的リーダーとしての役割と、地域福祉ニーズへの即応体制強化

3. 理事・評議員会等の開催

開催日	委員会等名	議 題
5月13日	第1回理事会	評議員選任・解任委員の選任について、 評議員の候補者について
5月26日	評議員選任・ 解任委員会	評議員の選任について
5月26日	監事監査	令和2年度事業報告及び決算監査
6月8日	第2回理事会	令和2年度事業報告及び決算審議、監 査報告、定款変更、理事及び監事の候補 者について、 令和3年度第1回補正予算審議、運営規 程改正(慈光苑)
6月25日	定時評議員会	令和2年度決算審議、定款変更、理事及 び監事の選定について 令和3年度第1回補正予算審議
	第3回理事会	理事長の選定について
10月22日	運営協議会	令和3年度事業計画等について
11月4日	第4回理事会	令和3年度補正予算審議 事業計画・予算実績進捗状況報告、その 他
2月24日	第5回理事会	事業計画及び予算実績進捗状況報告
3月16日	第6回理事会	令和3年度補正予算審議 令和4年度事業計画及び予算審議、その 他
3月29日	第2回評議員会	令和3年度補正予算審議 令和4年度事業計画及び予算審議、その 他

※令和3年4月運営協議会選任(任期2年間)

4. 監事監査

- (1) 5月26日 令和2年度事業報告及び決算について
- (2) 監査結果
 - (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
 - ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実とは認められません。
 - ③ 昨年は新型コロナウイルス感染症のため実現できませんでした。内部監査により課題を明らかにし、適切に法人運営に反映されることは大切なこととあります。出来る限り、内部監査に監事も同席し情報を共有して法人監査に生かすとよいと考えます。
- (2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果
- ① 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
 - ② 退職金制度について、今後とも職員への周知に努めていただきたい。

5. 内部監査

(1) 実施方針

- ① 法人内全事業所に対する計画的実施。
- ② 監事の同行による指導の実施。
新型コロナウイルス感染症の影響で計画変更して実施。書面对応。
監事同行中止。

(2) 実施施設・事業所スケジュール

- ① 各施設・事業所の運営状況及び経理状況についての実地監査。
- ② スケジュール(後日計画表をもって伺う)
ゆうなぎホーム 10月15日、みのりの家(放課後デイ、相談) 10月15日

6. 県・市指導監査、実地指導

松江市実地指導監査(法人本部)10月14日

松江市実地指導

ゆうなぎホーム 11月2日、みのりの家(放課後デイ、相談) 11月7日

県監査(松江学園)は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった

7. その他事業予定

- (1) 辞令交付式 4月 1日(木)
- (2) 新規学卒者採用試験(令和4年4月1日採用者)
第1回令和3年8月27日実施、2名受験
第2回令和4年1月19日 1名受験 第3回令和4年2月10日 1名受験
計4名採用(障がい施設支援員 2名、障、障がい児施設保育士 1名、
高齢者施設生活支援員 1名)
- (3) ふれあい祭開催中止

8. 主要事業

- (1) 経営の視点に基づいた各施設・事業所中期計画の策定(5年間)
- (2) 養護老人ホーム「慈光苑」改築整備事業の推進
- (3) 山陰家庭学院設立120周年記念誌の作成(令和3年度記念事業)
・検討会議開催(4月～1月)。2月作成、関係者・機関に配布
- (4) 業務管理及び会計監視体制の推進
 - ① 副施設長会による業務管理・横断的連携の推進及び法規等の周知徹底
第1回5月20日;議案検討等、第2回7月5日:職員育成・離職防止対策の意見検討 第3回8月6日;BCP実務、ゾーニング等の検討、3回開催
第4回9月1日BCP、ゾーニングの検討他、第5回9月21日運営規程改定他、第6回10月19日議案検討他、第7回1月6日女性活躍計画検討他、第8回3月3日議案検討、女性活躍計画検討他
 - ② 事務統括者、会計統括者による各部門管理の推進
 - ③ 弁護士、公認会計士、社会保険労務士による助言・相談体制の確立
・公認会計士:5月26日決算監査立会、6月30日他財務会計内部統制体制

に関する報告受理・助言を乞う、社会労務士：4月14日相談

- (5)人権擁護対策の推進及びリスクマネジメント体制の強化
- ①事故防止、苦情処理、虐待防止等リスクマネジメント対策の推進
 - (ア)各種委員会活動の充実
 - (イ)リスクマネジメント委員会の設置による事故防止対策の推進
- (6)人材の育成と定着化の推進及び人材の確保
- ①キャリアパス制度の理解促進と職員のモチベーション向上
 - ②キャリアパス制度に基づく各種研修機会の充実
 - ・各施設、事業所において研修計画を策定
 - ③職員育成のためのメンター制度の確立
 - ・新任職員中心に取り組み
 - ④職員確保・離職防止委員会の設置による総合的職員確保対策の推進
 - (ア)ハローワーク、福祉人材センター、有料職業紹介会社等関係機関人材募集活動 随時相談、求人活動実施
 - (イ)各種就職フェア参加、各養成専門学校への働きかけ
 - ・福祉保育の就職フェア：7人面接(6月5日)
 - ・しまね企業ガイダンス：6人面接(6月26日)
 - ・松江市専門学校協議会合同企業・法人ガイダンス：18人面接(7月13日)
 - ⑤専門職養成制度の創設
 - (1)自発的教育訓練プログラム支援事業の推進(3カ年モデル事業)
 - ⑥職員異動状況(3月末集計) ()内有期職員・内数
- | | 介護士・支援員等 | | 調理・
栄養士 | 看護師他 | 合計 |
|----|----------|--------|------------|------|--------|
| | 介護 | 障害 | | | |
| 採用 | 3(2) | 10(9) | 2(1) | 0 | 15(12) |
| 退職 | 4(1) | 10(10) | 2(1) | 1(1) | 17(13) |
- ⑦正規職員転換制度の導入(令和3年12月1日実施)
～パートタイム・有期雇用契約労働者法改正に伴うもの
第1回令和4年2月10日 1名受験 第2回令和4年3月22日 1名
受験 計2名採用(障がい施設支援員 1名、障がい施設看護師 1名)
- (7)社会福祉法人としての地域貢献
- ①地域生活定着支援事業の推進
 - ②地域ニーズの把握と地域貢献事業の実施(松江市社会福祉法人連絡会)
 - (ア)ふくしなんでも相談
 - (イ)講師派遣事業
 - (ウ)物品・機材等貸し出し事業
 - (エ)要援護者に対するトイレの提供
 - (オ)シンポジウムの開催
 - ③法人事業としての福祉有償運送事業の実施
 - ・令和3年6月1日事業開始：運転ボランティア7名、利用者2人、週3回実施
 - ・介護支援の利用者4人、適宜利用
 - ④島根町高齢者団体等との連携促進と活動への参加
 - なごやか寄り合い事業参加、ゆうなぎカフェの実施
 - 島根町福祉関係者連絡会：毎月参加
- (8)防災・防犯対策の推進
- ①「防火・防災安全管理規程」に基づく全施設・事業所の防火・防災意識の向上各施設・事業所で計画的実施
 - ②「非常災害対策計画」「消防計画」「避難確保計画」に基づく各施設・事業所の「具体的計画」の策定及び避難・消火訓練等の実施 各施設・事業所単位で計画的実施
 - ③各施設・事業所毎の防犯対策推進 各施設・事業所単位で計画的実施
- (9)新型コロナウイルス感染症事業継続計画等に基づく感染症対策の推進
- ・継続的予防活動、各施設・事業所単位でのワクチン接種の実施、
抗原定量検査の実施は3月末で52件(うち26件は県負担の検査)
 - ・感染の疑いのある職員には、法人独自の特別休暇制度適用
 - ・各施設・事業所ごとにBCP実務編策定。

- (10) 職員の労働環境改善
- ① パワーハラスメント、セクシャルハラスメント等各種ハラスメント対策の推進
・「ハラスメント防止に関する要綱」、関係マニュアルを策定、周知を図った。
(6月16日)
 - ② 職員のメンタルヘルスケア対策の推進
(ア) こころのホットライン(電話相談窓口): 毎月開催
 - ③ 産業医による職員の健康管理等についての助言・相談体制の推進
・産業医の来所による相談、職員個別指導を受ける(月1回実施)
 - ④ 安全衛生推進者による職員の労働環境改善の推進
・「理事長による安全衛生方針」を策定、周知を図る: 8月31日
 - ⑤ 職員の適正な労働時間管理の推進
・タイムカードによる労働時間管理の実施
- (11) 女性活躍推進法における一般事業主「行動計画」の策定

9. 本部業務・各委員会・各PT等組織

- (1) 本部業務
- ① 法人内施設・事業所内部監査実施
 - ② 施設等退所者、一般就労者地域自立支援
 - ③ 施設長会、副施設長会の実施、運営
・施設長会第1回4月16日: 法人運営体制他協議、第2回6月1日: 理事会等議案協議、第3回10月26日: 理事会等議案審議他、第4回11月18日: パートタイム・有期契約労働法関係審議ほか、第5回12月16日: 新型コロナ職員行動自粛対策協議他、第6回2月15日: 新型コロナ職員行動自粛取扱他、第7回3月9日: 理事会議案審議等、第8回3月24日: 処遇改善加算等協議他
・副施設長会8回開催、8(4)①に記載
 - ④ 法人研修の実施(研修部) 10(2)参照
 - ⑤ 事務・会計部門の統括(事務・会計統括者) 適宜
 - ⑥ 高齢者、障害者各連絡会の実施 定期開催中
- (2) 各委員会等
- ① 苦情解決委員会 令和4年2月9日開催
第三者委員(虐待防止委員会、懲戒委員会委員を兼ねる)
岸田委員(弁護士) 今岡委員(学識経験者)
 - ② 山陰家庭学院設立120周年記念事業実行委員会 8(3)記載
 - ③ リスクマネジメント委員会(各施設長で構成)
 - ④ 感染症委員会: 各拠点、各施設から委員を選出(毎月定期開催)
 - ⑤ 職員確保・離職防止委員会(職員確保の総合的対策の推進)
・副施設長会での課題検討
 - ⑥ アフターケア会議(施設・GH等退所者、一般就労者等地域自立支援のためのアフターケア)定期開催中: ①5月28日②3月22日
 - ⑦ 広報委員会(HP、パンフ等を活用した法人及び法人内事業所広報の取りまとめ及び実施) 各拠点、施設から委員を選出
 - ⑧ 安全運転管理者委員会: 各拠点、各施設から委員を選出(毎月定期開催)
 - ⑨ 防災担当者委員会: 各拠点、事業所から委員を選出(毎月定期開催)
 - ⑩ 栄養士会: 各拠点、事業所から委員を選出(毎月定期開催)
 - ⑪ 看護師会: 各拠点、事業所から委員を選出(毎月定期開催)
- (3) 各PT
- ① 慈光苑整備PT: 改築計画策定 3年度・6月開催、以後適宜開催
 - ② ゆうなぎ苑拠点・ゆうなぎホーム拠点運営改善PT

10. 研修

- (1) 法人役職員に積極的な研修参加の呼びかけを行う
- ① 全国社会福祉協議会、全国社会福祉法人経営者協議会主催研修
ア 社会福祉施設経営者大会
 - ② 島根県社会福祉協議会、島根県社会福祉法人経営者協議会主催
ア 社会福祉法人経営者セミナー

- イ 社会福祉法人監事研修
- ③松江市企業等同和問題研修推進連絡協議会主催研修
・同協議会理事会出席:7月6日
- ④その他
- (2)職員研修の実施
- ①クラス別研修の実施
- ア 新任職員研修 4月23日開催 :15名参加
同懇談会:1月20日開催、7名参加
- イ 中堅職員研修 7月14日開催 :12名参加
- ウ 管理職・指導的職員研修 9月7日開催
- ②危機管理研修(感染症予防、安全運転研修等)
安全対策指導者養成研修:7月28日開催
- ③各種テーマ・課題別研修(介護技術、マナー、医療、虐待防止、
人権擁護等)
- 虐待防止委員会(高齢者事業所) 9月27日開催 17名
同 (障害者事業所) 11月2日開催 24名
- 医療研修会 10月21日開催「高齢者の体力向上について」
16名とリモート参加 5事業所
- 人権研修会 10月13日開催 14名
- (3)キャリアパス制度に基づく研修
- ①目標実践活動研修
- ②職位毎生涯研修(島根県社会福祉協議会人材センター主催)

参加者数	期日	参加者数
福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 【中堅職員コース】	6月30日～7月1日	5名
福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 【初任者職員コース】	8月4日～5日	6名
メンタルヘルス研修Ⅰ	8月19日	4名
メンタルヘルス研修Ⅱ	8月20日	2名
中堅職員スキルアップ研修Ⅰ	9月15日	5名
中堅職員スキルアップ研修Ⅱ	11月24日	2名
指導的職員研修Ⅰ	10月25日	4名
指導的職員研修Ⅱ	12月8日	2名
OJT推進研修	10月20日・21日	4名
人事管理研修Ⅱ	12月9日	1名
人権・権利擁護研修(障害)	2月9日	2名
人権・権利擁護研修(児童)	2月9日	2名